ヤングケアラーの早期発見

明政会
西條（さいじょう） 富雄（とみお）

その他の質問事項
▼ 市総合体育館を新型コロナワクチン接種会場に
▼ 新型コロナワクチン接種会場との臨時バス運行について

◆ヤングケアラーの早期発見と支援

問 18歳未満の子どもが家族の介護や世話をしているヤングケアラーについて、市の現状と、早期発見・支援体制は。

答 専用アセスメントシートで支援方法等を検討し関係機関と連携し子どもの負担軽減を図る。

（家庭支援課）

◆ワクチン接種後の副反応休業助成金

問 新型コロナワクチン接種後の副反応で休業した者への助成金を支給する考えは。

答 副反応と思われる症状の判別や対象者の認定などの課題が多いので、市独自の創設は難しい。

（産業政策課）

◆ワクチン接種予約コールセンターの混乱回避

問 接種券到着後の接種予約困難状態改善策として、接種日指定方式を取り入れる考えは。

答 繋がりにくい状況は、数日で解消されている。

（ワクチン接種推進室）

◆交通インフラの進捗状況について

問 堅石下町交差点・松本歯科大東交差点・郷福寺南側市道拡幅・原新田交差点右折レーン設置・市内高校生からの道路整備要望箇所などの進捗状況と今後の予定は。

答 交差点の改良は早期に取組み、高校生要望の市道修繕は一部終了し残りは発注済である。防犯灯や信号機設置については、関係機関に要望書を提出している。

（市長・建設課）

堅石下町交差点で地権者との立会

高ボッチ高原レンゲツツジの再生を!!

清風クラブ
平間（ひらま） 正治（まさじ）

その他の質問事項
▼ 新型コロナウイルス感染症対応について
▼ 信州農業公園チロルの森の今後について

◆高ボッチ高原活用の基本的な考えは

問 近年、高ボッチは写真愛好家や、漫画への掲載により若者にも人気のスポットとなっている。

こうしたことから、市では観光協会と共に最近流行のアウトドアに関連した事業を行っているが、高ボッチは本市に残された最後の自然観光資源であり、一過性のものでなくきちんとした活用計画を持つべきではないか。

また、高ボッチの魅力は何と言ってもレンゲツツジの群生にあると思うが、最近は衰退している。

「レンゲツツジ（オレンジの絨毯）再生プロジェクト」として取り組む考えはあるか。

答 高ボッチについては第3期中期戦略及び高ボッチ高原環境管理ガイドラインに沿って利活用していく。

レンゲツツジの保全については、平成27年度の調査に基づき低木の除去、ススキの刈り取りなど行っている。議員の提案については今後検討していく。

（産業政策課・生活環境課）

◆信州F・パワープロジェクト（木質バイオマス発電）の現状は

問 F・パワープロジェクトの目的の一つとして、「電力の地産地消」がある。

市内公共施設などに電力供給されているのか。

答 木質バイオマス発電由来の電気は、現在市内公共施設には提供されていない。

（産業政策課）

すすきに覆われたレンゲツツジ